

総研大ニューズレター

第 38 号 2011.7 発行

●目次

【今月のトピックス】 「JSPS サマー・プログラム オリエンテーション 開催 学務課」

「国立情報学研究所 オープンハウス 2011 開催

国立情報学研究所」

「先導科学研究科オープンキャンパス 開催

総務課工

「国立天文台公開講座/天文科学専攻入試ガイダンス 開催 天文科学専攻」

【各種募集】 【イベント情報】

主なイベント予定

7月14日 統計科学専攻 学生研究発表会

7月14日 統計科学専攻 大学院説明会

7月23日 極域科学専攻 大学院紹介

7月27日 第4回中高生のための科学セミナー (総研大 主催)

7月30日 生理学研究所 第2回大学院説明会

8月初旬~31日 天文科学専攻 サマーステューデント (第1期)

8月中旬~9月14日 天文科学専攻 サマーステューデント (第2期)

8月8日~11日 天文科学専攻 スプリングスクール

8月22日~26日 核融合科学専攻 夏の体験入学

8月23日 JSPS サマー・プログラム 2011 報告会

8月30日 核融合科学専攻 博士論文公開発表会

【今月のトピックス】

『JSPS サマー·プログラム オリエンテーション』が開催されました

本年は震災の影響にもかかわらず、アメリカ合衆国、英国、フランス、ドイツ及びカナダの5 か国の博士号取得前後の若手研究者(フェロー)99名が来日し、平成23年6月15日(水)、 『JSPS サマー・プログラム』が幕を開けました。



第1日目、高畑学長の挨拶で始まった開講式。(独)日本学術振興会及び海外協力機関の米国国立科学財団(アメリカ合衆国)、ブリティッシュカウンシル(英国)、フランス国立科学研究センター(フランス)、ドイツ学術交流会(ドイツ)、カナダ大使館(カナダ)の方々も出席されました。夜の歓迎レセプションでは、鮪の頭にカメラを向け日本食を満喫するフェローを見かけたり、受入教員と対面し話に夢中になるフェローがいたり、総研大レクチャーの参加者と交流したり、多研究分野・多国籍のフェロー同士の国際交流が活発に始まりました。

第2日目は宇宙科学専攻の山田哲哉先生により「Dawn of the age of the solar system exploration-Hayabusa, Ikaros and future-」の タイトルでおよそ1時間 20 分間熱のこもった講義が展開されました。特に、「はやぶさ」を積んだロケットの発射シーンや、衛星イトカワからどのようにしてサンプルを採集したかについて、また着地したサンプルカプセルを回収するプロセス等が、ビデオで紹介された他、全体が「はやぶさ」のプロジェクトの時間の流れに沿って説明されたので臨場感が



伝わってきました。そのほか、イカロスの帆がいかに大きいかや、今後の宇宙科学の展開について等のお話もあり、大変興味深いものとなりました。講演後フェローとの間で活発な質疑応答が展開されました。また、講演後の拍手が長くなり続けていたのも、印象的で、本講演へのフェローの関心の高さを示しているものと思われます。

山田先生につづいて、東京藝術大学安藤政輝先生の講演及び筝・尺八の邦楽演奏がありました。最初に、安藤先生から日本の伝統楽器についての講演がありました。筝、尺八、三味線についてお話いただきました。筝については、その構造や、古典的な和楽の音階、筝のひき方の基本について等のお話がありました。このお話を受けて、八橋検校作の「六段の調べ」が演奏されました。その後、尺八の種類や、音色についての説明があり、様々な音色を含む「鹿の遠音」という曲目が披露されました。さらに、筝、三味線、尺八の3種の楽器により、「残月」という曲目が演奏されました。この曲中には、謡が含まれ、演奏した東京藝術大学の学生の声は深閑とした会場に響きわたる様でした。20分の休憩を挟んで、筝と三味線による「水の変態」、筝と尺八による「春の海」が演奏されました。そして最後に安藤先生と二人の学生による、3台の筝による合奏で「さくら変奏曲」が披露されました。このなかでは、17弦の筝も使っていました。17弦の筝は一般の13弦のものよりひとまわり大きく、奏でられる音にも重厚さがあります。この変奏曲の安藤先生の奏でる第1の筝から伝わってくる調べは、ハラハラとまい落ちる桜の花びらを想像させる様な響きでした。演奏後の拍手は再び、なかなか鳴り止まず、フェローたちの感動がよく伝わってきました。質疑応答の後、フェローが直に楽器に触れ、音を出してみる機会が提供され、檀上に用意された筝や三味線に触れてみたいというフェローが長い列を作りました。





また、3日間の日本語教育に果敢に取り組み、日本文化紹介(茶道・書道・折り紙・着付け)では、振袖に身を包んだフェローがお茶をたしなむ姿がひときわ目を引き、総研大生も加わったポスターセッションでは、研究内容について活発な意見交換が飛び交いました。週末には、日本人家族宅でホームスティを体験し、箱根の温泉、鎌倉の大仏見学、魚釣りなど、素晴らしい思い

出を作り、帰着時にはホストファミリーとの別れに涙を見せる姿も印象的でした。

最終日に行われた特別講義は、日本文学の歴史と、日本における科学(遺伝学)の発展についてでした。日本文学研究専攻の古瀬蔵先生には、「Introduction of classical Japanese Literature by an information Scientist」のタイトルで講義いただきました。非常にユーモアあふれる話し振りに、フェローも和やかな雰囲気で講義を聴いていました。日本文学の歴史は大きく4つの時期に区切られること、各時期に主流となる文学スタイルがあること等が紹介されました。源氏物語については、日本文化を紹介するビデオを提示していただき、美しい映像も目を引いていました。また、和歌にもとづく、百人一首や、カルタ等についての説明もあり、特に、百人一首の大会の映像にはフェロー達が驚いている様子が伝わってきました。他に、歌舞伎や文楽のビデオでの解説もありました。講義中特に、百人一首を読み上げて、下の句を当てるゲームが行われました。日本語授業で「ひらがな」を学んだフェローは楽しんでいました。

最後に、生命共生体進化学専攻の飯田香穂里先生は「International connections and the development of science in Japan」というタイトルでお話しいただきました。講演は、江戸時代の社会情勢や日本独自の文化、外国との関わり方にはじまり、明治になってからの暦や、時間の概念が変わったことが、西洋の文化や産業技術の発展と深い関わりがあったことや、日本での生糸産業の隆盛など、日本と諸外国との関わりを紹介されました。その後、「木原均」という日本の小麦を用いた遺伝学、ゲノム解析の創始者とも呼べる遺伝学者の活躍を、特に外国の研究者との関わりのなかで紹介されました。国際学会への加入や、論文執筆についてのトピックス、そして戦中、戦後の混乱期にどのように外国の研究者との絆を再構築していったかという話でした。最後に、コミュニケーションは今はやりのバーチャルではなく、face to face のコミュニケーションが大切であり、この JSPS プログラムで出会ったこの機会を大切にして欲しいというメッセージで結ばれました。

平成23年6月21日(火)99名のフェローは東北地方も含め全国各地の受入機関へ向け旅立ちました。この困難の時期に来日した若者達に敬意を表すと共に、それぞれの機関でこの2 %月素晴らしい研究活動を繰り広げ、彼らのエネルギーが日本の復興の一助になることを祈念します



















【文責:生命共生体進化学専攻 教授 颯田葉子、学務課】

国立情報学研究所 オープンハウス 2011 を開催

情報・システム研究機構 国立情報学研究所(NII)は、去る6月2日、3日の2日間、オープン ハウス 2011 (研究所一般公開) を、東京都千代田区の後援と国立公文書館、東京都古書籍商業協同 組合の協力を得て開催しました。研究成果や活動についてのポスター展示・デモ・プレゼンテーシ ョン、基調講演やシンポジウムなどを行い、2日間で述べ1300名を超える参加者がありました。







約80点のポスター展示



熱心に解説を聞く参加者

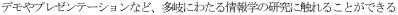
初日は、坂内正夫所長が挨拶を述べた後、杉原厚吉氏(明治大学 特任教授)による基調講演「不 可能立体と不可能モーションー錯覚から見えてくる『見る』ことの偉大さと危うさー」が行われ ました。講演では、様々な錯覚を例にとりながら、脳が無意識のうちに情報を補い思い込んでし まう危うさに触れていました。

続いて、小林哲郎(NII 助教)が「ネット時代の世論形成」と題し、新しいメディア環境にお ける世論形成について社会心理学の観点から基調講演が行われました。

さらに夕方からは、平成 23 年度市民講座「未来を支える情報学」の第 1 回、須藤 修氏(東京 大学大学院情報学環 教授)による「医療を支えるセンサーネットー健康を見守る最前線のセンサ ー技術とは?」が開催されました。









松岡氏基調講演

2日目は、「SINETが拓く次世代学術研究・教育情報の姿-SINET4 開通記念シンポジウム-」 を開催。4月に運用が開始されたSINET4の開通を記念し、文部科学省 倉持 隆雄 研究振興局長、 山形大学 結城 章夫 学長、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ (株) 有馬 彰 社長、東日 本電信電話(株) 江部 努 社長、(株) インターネットイニシアティブ 鈴木 幸一 社長が来賓と して祝辞を述べました。その後、松岡 聡氏(東京工業大学 教授)による基調講演「新世代のサ イエンスクラウドとそれを実現するグリーンスパコンとネットワーク」が行われました。

このほか複合科学研究科情報学専攻の入試説明会も同時開催され、情報学専攻の概要や入試に ついて、参加者と教員との間で熱心なやりとりが行われました。また、学術情報基盤オープンフ オーラムも開かれ、各地の大学関係者、企業などから多くの参加があり、活発な議論が繰り広げ られました。

オープンハウスの参加者からは「活気がありグローバルな雰囲気であった」「出展者も丁寧に 説明してくれるので理解ができて良かった」「知的刺激を受けた」「継続的な開催を希望する」 といった感想が寄せられました。

当日の講演の映像、研究成果発表の要旨やポスターは、後日、国立情報学研究所のホームペー ジで公開予定。

国立情報学研究所 http://www.nii.ac.jp/

【文責:国立情報学研究所】

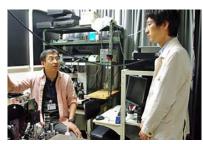
● 先導科学研究科オープンキャンパスを開催

去る6月10日(金)及び11日(土)の2日間にわたり、葉山キャンパスにおいて先導科学研究科(生命共生体進化学専攻)のオープンキャンパスが実施されました。

両日とも、東は青森、西は京都等、全国各地から集まった参加者に対し、本学の教員から、それぞれの研究分野・研究テーマについてパワーポイント等を用いた説明があり、積極的な質疑応答が繰り広げられました。

また、研究分野等の紹介が終わった後は、研究テーマごとのポスターセッション、在学生からのメッセージ及び教員や在学生との情報交換会を行い、実際の大学の雰囲気を感じ取る機会を持ち、翌日には、在学生や教員とともに参加者全員が各研究室を回り、最先端の研究が行われている現場を見学しました。

その後も各教員との個別相談が予定時間を超えて続けられ、無事解散となりました。







【生命共生体進化学専攻オープンキャンパススケジュール概要】

●6月10日(金)

14:00-14:10 総研大と全学事業の紹介(平田光司学長補佐)

14:10-14:30 生命共生体進化学専攻の概要説明(蟻川謙太郎専攻長)

14:30-14:50 カリキュラム・入試に関する説明(伊藤憲二准教授)

15:00-17:15 各教員による研究内容紹介

17:15-17:40 在学生の紹介とメッセージ:総研大生の生活について

18:20-19:00 ポスター説明

●6月11日(土)

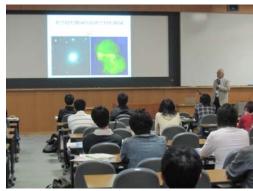
8:30-9:30 ポスター説明・個別相談

9:30-12:00 ラボ見学ツアー

【文責:総務課】

国立天文台公開講座/天文科学専攻入試ガイダンスを開催

国立天文台の特別公開講座と物理科学研究科天文科学専攻の入試ガイダンスが、関西地方(メルパルク京都)で5月21日に、関東地方(国立天文台)で5月28日に開催されました。関東では37名(昨年18名)、関西では13名(昨年9名)の方にご参加いただき、天文学および天文科学専攻への関心と興味を確かめる場となりました。また学生だけでなく社会人の方も参加され、天文学の世界を観る視線が研究者や学生の領域にとどまらず広く伝わっていることと、これよりもっと拡がっていく可能性も伺わせました。



講演の様子



公開講座の質疑時間では、受講者から色々な質問を受けた

公開講座では「革新する天文学」をテーマに電波天文学と光赤外線天文学、理論天文学の今までの進歩、そして、これからの発展とその可能性について、それぞれの分野の現場に立っている研究者の方々(川口則幸教授、家正則教授、中村文隆准教授、齋藤正雄助教、原弘久准教授、郷田直輝教授)の講演が行われました。講演後の質疑応答の時には講演内容についてはもちろん、時間のために省略された内容についての質問などもあり、受講者にも講演者にも意義のある時間となりました。

関東で入試ガイダンス終了後に行われた教員および院生との相談会 (関西では教員との相談会のみ)では、天文科学専攻への興味を示す多くの学生さんの積極的な参加で、学問そのものや進路についての相談、天文学への興味という共通点を持つ人と人としてのコミュニケーションが活発に行われ、とても有意義な相談と交流の場になりました。



相談会では各研究室の机を置き、参加者は自由に興味のある研究テーマの所に行って説明を聞いた



ハワイ観測所からは Skype を用いて学生の相談に対応 した

【文責:天文科学専攻】

【各種募集】 現在公募中の情報

【日刊主办术 》 机正公务于00 情報				
事項	応募期間	提 出 先		
国立天文台滞在型研究員	随時(滞在希望初日の前月1日 まで	国立天文台研究支援係		
http://www.nao.ac.jp/Jobs/Job000237.ht	:ml			
学融合推進センター 研究論文助成	随時	総合研究大学院大学 総務課葉山事務室		
http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html	http://center.soken.ac.jp/act/thesis.html			
平成 23 年度(第 17 回)総合研究大学院 大学 長倉研究奨励賞	平成 23 年 9 月修了見込みの者: 平成 23 年 7 月 15 日(金)まで 平成 24 年 3 月修了見込みの者: 平成 23 年 12 月 15 日(木)まで	総合研究大学院大学 学務課研究協力係		
http://www.soken.ac.jp/news_all/1855.htm				
平成 23 年度 みんぱく若手研究者奨励 セミナー 受講者募集	応募締切:平成23年9月30日(金)	国立民族学博物館 研究協力課共同利用係		
http://www.minpaku.ac.jp/offer/	7 刀林犬叩が用派 			

【イベント情報】

● 総研大の行事

7月

日程	時間	行事名	場所	
7日(木)	10:00-18:00	高エネルギー加速器科学研究科 大学院説明会	高エネルギー加速器研究 機構 研究本館 小林記念ホール	
	http://soken.l	kek.jp/sokendai/admission/setsumeikai		
10日(日)	13:00-17:00	日本歴史研究専攻 大学院夏季説明会	明治大学アカデミーコモン (東京都千代田区)	
	http://www.re	kihaku.ac.jp/kenkyuu/souken/setsumeikai_11.ht	tml	
14 日(木)	10:30-12:30	統計科学専攻 学生研究発表会	統計数理研究所	
	http://www.is	m.ac.jp/senkou/setsumeikai.html		
14 日(木)	15:40-17:40	統計科学専攻 大学院説明会	統計数理研究所	
14 日(水)	http://www.ism.ac.jp/senkou/setsumeikai.html			
23 日(土)	10:00-16:00	極域科学専攻 大学院紹介 (国立極地研究所一般公開内で)	国立極地研究所	
	http://www.ni	pr.ac.jp/tanken2011/index.html		
27日(水)	14:00-16:00	第4回中高生のための科学セミナー 「南極ってどんなとこ?」	横須賀市生涯学習センター 主催:総合研究大学院大学	
30日(土)	13:00-18:00	生理学研究所 第2回大学院説明会	生理学研究所(明大寺地区)	
	http://www.ni	ps.ac.jp/dnp/daigakuin/		

日程	時間	行事名	場所
初旬 -31 日(水)		天文科学専攻 サマーステューデント(第 1 期)	国立天文台
01 11 (7)(7	http://guas-a	stronomy.jp/ss2011.html	
8 月中旬 -9 月 14 日		天文科学専攻 サマーステューデント(第 2 期)	国立天文台
(水)	http://guas-a	stronomy.jp/ss2011.html	
8日(月)-11日(木)		天文科学専攻 スプリングスクール	国立天文台 野辺山キャンパス
	http://guas-astronomy.jp/springs2011.html		
22日(月)		核融合科学専攻 夏の体験入学	核融合科学研究所
-26 日(金)	http://soken.r	nifs.ac.jp/	
23 日(火)		JSPSサマー・プログラム2011報告会	ホテルグランドパレス(九段下)
30 日(火)	13:30~	核融合科学専攻 博士論文公開発表会	
	http://soken.r	nifs.ac.jp/	

9月

日程	時間	行事名	場所
10日(土)	10:00-12:00	平成 23 年度 市民大学 総合研究大学院大 学コース「日本の宇宙科学の歴史」	宇宙科学研究所 2 階大会議場
17日(土)	10:00-12:00	平成 23 年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「見えないひかりで見る宇宙」	宇宙科学研究所 2 階大会 議場
24 日(土)	10:00-12:00	平成 23 年度 市民大学 総合研究大学院大学コース「宇宙から地球を考える」	宇宙科学研究所 2 階大会 議場
30 日(金)		学位記授与式	葉山キャンパス

● 基盤機関の行事

日程	時間	行事名	場所	
6月19日(日) -8月21日(日)		「どっぷりオセアニア—夏のみんぱくフォーラム 2011」	国立民族学博物館	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/		
2日(土)		全国同時七夕講演会 国立天文台「七夕の夜は宇宙を見上げて」	小金井市民交流センター 大ホール	
		wasan.kyoto-u.ac.jp/tanabata/list.pl/2011/?lid=1	806580841_13zCpQDxl7eo_1	
	3vKc99nrw&m	node=detail&pid=P13		
3日(日)	14:30-15:30	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 211 回講演「ココヤシとオ セアニアの暮らし」	国立民族学博物館	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/	
6日(水)	10:00-17:30	「宇宙映像利用による科学文化形成ユニット」 第3回シンポジウム	国立天文台三鷹キャンパス	
	http://prc.nao.ac.jp/ashub/sympo/sympo3.html			
7日(木)	18:30-20:30	全国同時七夕講演会 JAXA 「七夕の夜の宇宙のはなし」	グリーンホール相模大野多 目的ホール	
	http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/tanabata/list.pl/2011/?lid=8457158501_60i17eydx4gc_13 vKc99nrw&mode=detail			
9日(土)	12:00-15:30	みんぱくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆「点字教室」	国立民族学博物館	
	http://www.m	http://www.minpaku.ac.jp/museum/partners/event.html		
9日(土)	13:30-16:00	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ「裸 足の 1500 マイル」	国立民族学博物館講堂	
	http://www.m	iinpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/	

9日(土)	13:30-17:30	国立天文台公開講演会 「国立天文台の文化財―日本の天文学の歴 史を探る―」	国立天文台三鷹キャンパス
	http://www.na	ao.ac.jp/open_lecture/index.html	
9日(土)	14:00-16:00	第 331 回歴博講演会「考古学から見た古代の 日韓交流」	国立歴史民俗博物館
9日(土)	15:30-17:20	核融合科学研究所 市民学術講演会	セラミックパーク MINO 1 階 国際会議場
10日(日)	14:30-15:30	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 212 回講演「海の民と船」	国立民族学博物館
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/
10日(日)	19:00-20:20	JAXA 宇宙と音楽のタベ ~「月」癒しのシンフォニー~	桜美林大学プラネット淵野 辺キャンパスエントランスホ ール
	http://www.is	as.jaxa.jp/j/topics/event/2011/0710_oberlin.sht	ml
14日(木)		統計数理研究所 オープンハウス	統計数理研究所
	http://www.is	m.ac.jp	
16 日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	「どっぷりオセアニア―夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 第 398 回みんぱくゼミナール「オセアニアへの 人類の移動-島嶼(とうしょ)環境を住みこな す」	国立民族学博物館講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html		
17日(日)	14:30-15:30	「どっぷりオセアニア —夏のみんぱくフォーラム 2011」関連	国立民族学博物館
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/
23 日(土)	10:00-16:00	国立極地研究所一般公開	国立極地研究所
,,	http://www.ni	pr.ac.jp/tanken2011/index.html	
23 日(土)	13:30-15:45 (開場 13:00)	「どっぷりオセアニア ―夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 研究公演「フラを知る、フラを踊る」	国立民族学博物館
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/performance110723	3.html
23 日(土)	13:30-15:30	第 148 回くらしの植物苑観察会「白山麓出作 り小屋の植物」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
	http://www.re	ekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c	

24 日(日)	14:30-15:30 http://www.m	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 214 回講演「南太平洋の 宣教師」 inpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	国立民族学博物館 10619oce/	
25日(月)		第 20 回国際歴史言語学会(ICHL2011)	国立民族学博物館	
-30 日(土)	http://www.m	ninpaku.ac.jp/research/pr/20110725-30.html		
7月26日(火) -9月4日(日)	9:30-16:00	企画展示 紅板締め ー江戸から明治のランジェリーー	国立歴史民俗博物館	
.,,	http://www.re	ekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html		
28 日(木)	8:30-12:40 (受付開始 8:00)	国際ワークショップ「手話の歴史言語学-データベースの構築と一般歴史言語学における展開を目指して-」	国立民族学博物館講堂	
	http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/110728.html			
29 日(金) -30 日(土)	10:00-16:30	相模原キャンパス特別公開 JAXA	JAXA 相模原キャンパス他	
	http://www.isas.jaxa.jp/j/topics/event/2011/0729_open/index.shtml			
30 日(土)	9:00-18:00	国際シンポジウム「アジア・太平洋地域諸言語の歴史研究の方法-日本語の起源は解明できるのか-」	国立民族学博物館 講堂	
	http://www.minpaku.ac.jp/research/pr/110730.html			
30日(土)	13:00-17:15	公開フォーラム「世界の博物館 2011」	国立民族学博物館	
30 日(土) -31 日(日)	30 日 14:00-15:30 31 日 13:30-16:45	「どっぷりオセアニア ―夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 研究公演「カヴァ儀礼と天地創造のドラマ」	30 日:国立民族学博物館 本館 1 階エントランスホール 31 日:国立民族学博物館 講堂	
	http://www.m	ninpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/	
31日(日)	11:00-12:00	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 215 回講演「オセアニアの 天地創造とドラマ」	国立民族学博物館	
	http://www.m	ninpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/	

日程	時間	行事名	場所
1日(月)-21日(日)		「どっぷりオセアニア ―夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 展示場クイズ「みんぱQ オセアニア編」	国立民族学博物館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/		

·	•		·	
1日(月)	18:30-19:45	平成 23 年度 国立情報学研究所 市民講座 第 2 回「新しい情報社会の扉を開く量子技術 一量子コンピュータは本当に実現できるの か?」	学術総合センター	
	http://www.ni	i.ac.jp/shimin/		
8月2日(土) -9月4日(日)	9:30-16:00	くらしの植物苑特別企画 「伝統の朝顔」	国 立 歴 史 民 俗 博 物 館 くらしの植物苑	
	http://www.re	ekihaku.ac.jp/exhibitions/project/plant_now.html		
8月2日(火) -9月4日(日)	9:30-16:00	特集展示 妖怪変化の時空	国立歴史民俗博物館	
5日(金)	10:20-17:00	国立民族学博物館・日本国際理解教育学会 共催 博学連携教員研修ワークショップ2011 in みんぱく 「学校と博物館でつくる国際理解教育一新し い民博展示を活用するー」	国立民族学博物館 セミナー室(2 階)及び展示 場内	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/research/pr/110805.html		
6日(土) -7日(日)	6日 13:00-15:00 7日 10:30-14:30	「どっぷりオセアニア ―夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 研究公演「マオリの伝統芸能 カパハカ」	6日:国立民族学博物館講堂 7日:国立民族学博物館本館正面玄関(屋外)※雨天時:1階エントランスホール	
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
7日(日)	15:00-16:00	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 216 回講演「太平洋の 島々の衣装と布」	国立民族学博物館	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/	
13日(土)		みんぱくミュージアムパートナーズ イベント・ワークショップ ☆「点字教室」	国立民族学博物館	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/partners/event.html		
13日(土)	14:00-16:00	第 332 回歴博講演会「紅宇」伝来の紅板締め 資料	国立歴史民俗博物館	
14日(日)	14:30-15:30	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 217 回講演「オセアニアの ことばで数をかぞえよう!」	国立民族学博物館	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/	
20 日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	新オセアニア展示関連 第 399 回 みんぱくゼミナール 海に生きるくらしー島と島をつなぐ遠洋航海	国立民族学博物館 講堂	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html		

21日(日)	11:00-12:00	「どっぷりオセアニア 一夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 218 回講演「フシギなチカ ラ」	国立民族学博物館	
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/201	10619oce/	
21日(日)	13:30-16:30	「どっぷりオセアニア ―夏のみんぱくフォーラム 2011」関連 みんぱく映画会/みんぱくワールドシネマ「サ ムソンとデリラ」	国立民族学博物館 講堂	
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/minpakuforum/20110619oce/			
27日(土)	10:00-12:00	第 149 回 くらしの植物苑観察会 「朝顔の仕分け」	国立歴史民俗博物館くらし の植物苑	
28日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 219 回講演「文化をまも る」	国立民族学博物館	
8月29日(月)-9月1日(木)	10:00-16:00	統計数理研究所公開講座 「多変量解析法」	統計数理研究所 大会議室	
	http://www.ism.ac.jp/lectures/23e.html			

日程	時間	行事名	場所
1日(木)	18:30-19:45	平成23年度 国立情報学研究所 市民講座 第3回「コミュニケーションを科学する一井戸 端会議の中の構造とは?」	学術総合センター
	http://www.ni	ii.ac.jp/shimin/	
4日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 220 回講演「パレスチナ刺 繍と女性たち」	国立民族学博物館
10日(土)	14:00-16:00	第 333 回歴博講演会「米と長寿の民俗」	国立歴史民俗博物館
9月10日(土) -10月10日 (月)		東京国際科学フェスティバル 2011	都内全域 提案·運営機関体:国立天 文台
	http://tokyo.s	sci-fest.net/2011/ja/apply/entry.html	
11日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 221 回講演「タイトル未定」	国立民族学博物館
11日(日)		JAXA 宇宙学校・くらよし	鳥取県立倉吉未来中心
17日(土)	13:30-15:00 (開場 13:00)	第 400 回記念 みんぱくゼミナール 「グローバリゼーションと移民」	国立民族学博物館講堂
	http://www.m	inpaku.ac.jp/museum/event/seminar11.html	

18日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 222 回講演「韓国系移民 はどうして多いのか?」	国立民族学博物館
21 日(水) -22 日(木)	10:00-18:00	統計数理研究所公開講座 「モデルフリー制御器設計の新展開 — FRIT(Fictitious Reference Iterative Tuning)法 の基礎理論とその応用ー」	所外会場(京都テルサ)
	http://www.is	m.ac.jp/lectures/23f.html	
9月22日(水) -11月29日(火)	10:00-17:00	企画展「インド ポップ・アートの世界」(仮題)	国立民族学博物館 企画展示場
24 日(土)	13:30-15:00	第 150 回縄文人が利用したマメ類	国立歴史民俗博物館
25 日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロン- 研究者と話そう 第 223 回講演「タイトル未定」	国立民族学博物館

【教員の受賞情報等】

高エネルギー加速器科学研究科 加速器科学専攻 〇細山謙二 教授、赤井和憲 教授 第2回折戸周治賞 受賞

複合科学研究科

情報学専攻

〇佐藤健 教授 日本ソフトウェア科学会 第 27 回大会高橋奨励賞 受賞

〇児玉和也 准教授 電子情報通信学会 平成 23 年度情報・システムソサイエティ活動功労賞 受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター第38号をお届けします。

梅雨明けは九州地方を除いてまだですが、連日のように夏を思わせるような暑さが続いています。 今月号では、JSPS サマー・プログラム オリエンテーションの模様が掲載されております。初日の 開講式のところだけ会場に入らせてもらいましたが、その時の印象として、米国国立科学財団をはじめ 各国協力機関の方のご挨拶の中に、聴き手の笑いを誘うようなコメント(英語)があって、それが会場の 雰囲気を和ませていました。そんな場面に出会い、これから何かの機会で挨拶をしなければならなくなったら、せめて気の利いたジョークの1つでも言えるようになれれば、と思いました。ただし、その前 に開講式で会場が爆笑していた「理由」を理解できるようになることが先ですが。

◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と標記していただけますようご協力お願いします。

発行 2011年7月13日 編集



国立大学法人 **総合研究大学院大学**

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)

総務課広報係(担当)

TEL 046-858-1590/FAX 046-858-1542 E-mail: kouhou@ml.soken.ac.jp

©2011 SOKENDAI